

慈 恵

めぐみ

鎮西敬愛学園通信

No. 89 2022 年 春号

敬愛幼稚園／敬愛中学校／敬愛高等学校

〒 800-0035 北九州市門司区別院 6 番 1 号

中・高 TEL 093-381-3537 FAX 093-391-8049

幼稚園 TEL 093-371-2267 FAX 093-391-9385

敬愛小学校

〒 800-0057 北九州市門司区大里新町 1 1 番 7 号

TEL 093-381-0611 FAX 093-381-0601



高校3年生修学旅行

いじげ

当たり前に見えることのすべてが
信じられないほど素晴らしい

難波教行

人間の体は約六十兆もの細胞から成り立っているとされますが、その細胞一つひとつが、私のいのちを維持するために、片時も休むことなくはたらき続けています。普段そのようなことを意識することはありませんが、それでも、呼吸をし、心臓が動き、酸素や血液が体中を巡り、食べたものは栄養となり……。私が生まれてから今日に至るまで、常に私のいのちを保ってくれています。

この事実だけでも驚くべきことですが、私のいのちが、私だけで成り立つるのではないこともまた、疑うべくもない理であり、あらゆるものが、お互いに関わり合い、支え合って、この世界を成していること、さらには、その関わりの中で、私が私として存在していることに、私の思いをはるかに超えたいのちの不思議を感じます。

私たちは、気が付いたときには、すでに生きていました。周りにはいつも大切な人がいて私を助けてくれました。それ故、いのちがあること、そばに誰かがいてくれることが当たり前になっていますが、よく考えてみると、ありとあらゆる縁が調って初めて、いのちが恵まれ、いのちが育まれ、いのちが継がれてきたのです。

だとすれば、私が今、ここにこうして在ること自体が、何にも増して素晴らしいことであるはずなのに、そのことに気づかないまま、ただ何気なく毎日を過ごしているのが現実です。私たちは改めて、自分自身と向き合い、いのちの有り様を見つめ直すことが必要なのだと思います。そうでなければ、日々の忙しさに紛れ、溢れる情報に埋もれ、本当に大切にすべきものを見失ってしまうような気がします。

限りなく広大ないのちのはたらきに包まれて、あらゆるいのちと共に生かされる「いのちの真実」に心を向けるとき、私の歩む人生は新鮮で感動的なものになるでしょう。

宗教科 谷川宏済

令和4年度 敬愛中学校・敬愛高等学校 入学式

校長式辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学園を挙げて皆さん一人ひとりを心からお祝いし歓迎いたします。

最近「カオス」という言葉をよく耳にします。「カオス」とは「混沌」という意味で、物事が入り混じってはつきりしない、成り行きが分からないことを指します。

私たちは今まさにカオスの時代に生きていると言えるでしょう。常に変化をくり返し、未来に何が待っているか予測不可能な時代を生きています。

そのような時代に合わせて、社会の仕組みや世の中の構造も大きく変わってきています。一昨年から世界的な感染症の拡大は、その変化に加速をもたらす結果となつています。

また、新たな戦争の始まりにより、世界全体の社会や秩序、経済が大きく混乱しています。

これから先どのように変化していくかわれもわかりません。このような時代だからこそ、皆さん一人ひとりには、様々な事柄の事実をしつかりとらえ、正しく判断する力や、何が課題であるかを見つけ、どのようにすれば解決していくかを考える力が求められます。解決のため、様々な意見に耳を傾け、いろいろな方法でそれを表現し発信していくことも大切です。

「混沌」として今だからこそ、このことはますます大切になってくると思います。どうかこれから始まる高校生活の中で、「敬愛」のこのころを持ち、豊かな人間性を育てていただきたいと思います。

新入生の皆さん、皆さんが自分自身をしっかり磨き上げ、誇りを持ち笑顔でこの学園を巣立つまで、共に努力していきましょう。

敬愛中学・高等学校

校長 日高克巳



◎中学生徒会長 橋村直樹（敬愛小出身）
週に1回行われる宗教の授業では、仏様や親鸞聖人の教えを勉強します。

その授業を通して、自分を支えてくれる周りの人たちへ感謝する心を育てていきたいと思います。

これからの6年間、皆さんの学校生活が楽しく、充実したものになるよう願っています。

◎高校生徒会長 江平陽香（敬愛中出身）
高校生活の3年間という貴重な時間は、皆さんの思った以上に早く過ぎ去ってしまいます。

だからこそ、悔いの残らないように、友人との時間・勉強・部活や郊外での活動の時間などを大切にして、様々なことに挑戦してみてください。



中学・高校でがんばりたいこと

中学1年1組

松本拓也（敬愛小出身）

ぼくが、中学・高校でがんばりたいことは、勉強です。なぜなら、敬愛中学校には、医者になりたいという気持ちで入学したからです。

念願の九大医進Jコースに入れたので、このコースで6年間しつかり学びたいと思っています。

また、中学での勉強に慣れてきたら、部活動に参加して、いろいろなことに挑戦したり、先輩たちとの交流を深めたいと思います。それから、クラスの皆ともしっかり仲良くなるためにも、学校行事に積極的に参加し、楽しみたいと思っています。

以上のように、勉強だけでなく、様々なことに積極的に参加し、学校生活をより良いものになりたいです。

そして、将来は医者となって活躍できるように、多くのことを身につけたいと思います。

合格実績 2022

医学部 15年
連続
医学科合格

山口大学 1 大阪医科大学 1
近畿大学 1 産業医科大学 1

国公立大学

国公立合格者の入試型（推薦 5名 総合選抜 1名 一般 18名）

筑波大学 1 大阪大学 1 九州大学 2
東京学芸大学 1 山口大学 5(医1) 九州工業大学 3
佐賀大学 1 長崎大学 1 宮崎大学 1
鹿児島大学 1 下関市立大学 1 福岡県立大学 1
北九州市立大学 3 長崎県立大学 2

私立大学

青山学院大学 2 法政大学 1 日本大学 1 駒澤大学 1
関西大学 2 同志社大学 1 立命館大学 5(薬1)
京都産業大学 6 近畿大学 6(医1) 龍谷大学 1
京都薬科大学 2 京都女子大学 7 関西外国語大学 5
福岡大学 17(薬2) 西南学院大学 3 立命館アジア太平洋大学 1

その他の大学・短大・大学校

淑徳大学	1	広島国際大学	3
昭和大学	1	東亜大学	3
国士舘大学	1	筑紫学園大学	2
産業能率大学	1	中村学園大学	2
朝日大学	1	福岡看護大学	1
中京大学	1	福岡工業大学	1
大阪体育大学	1	福岡女学院大学	1
同志社女子大学	4	九州国際大学	2
佛教大学	1	九州産業大学	4
明治国際医療大学	1	九州女子大学	1
神戸女子大学	1	西日本工業大学	3
岡山理科大学	2	西南学院大学	5
福山大学	1	久留米大学	3

別府大学	1
崇城大学	2
西九州大学	1
九州栄養福祉大学	3
志学館大学	1
サイバー大学	1
航空保安大学校	1
九州職業能力開発大学校	1
下関短期大学	1
福岡工業大学短期大学部	2
純真短期大学	1
福岡女学院大学短期大学部	1

専門学校

下関看護リハビリテーション学校	1
西日本看護専門学校	2
福岡医療専門学校	1
福岡天神医療リハビリ専門学校	1
九州医療スポーツ専門学校	3
美萩野臨床医学専門学校	1
大原簿記公務員専門学校小倉校	1
大原簿記公務員専門学校大分校	1
九州 CTB 専門学校	1
代々木7-メーション学院	1
麻生情報ビジネス専門学校北九州校	2
尚美ミュージックカレッジ専門学校	1
KCS 北九州情報専門学校	1
福岡 ECO 動物海洋専門学校	2

山口大学農学部生物資源環境科学部 合格

宮下華琳（田原中出身）

私は三年間で多くの人と関わりました。人とのコミュニケーションが苦手でしたが、敬愛高校の友達や先生方に出会い学校生活を過ごしていくうちに、趣味や学問への興味の幅が広がりました。また、担任の先生に農学について教えていただき、本気でやりたい分野を見つけたことができました。そこから受験する大学を決定し、対策をしました。そこでも先生方がしっかりとサポートくださいました。小論文の添削や的確なアドバイスをいただいたり、面接で相手に自分の考えを正確に伝えるために夜遅くまでご指導してくださったり、たくさん助けていただきました。敬愛高校に入学していなければ、農学の道を歩むことなく考えていなかったと思います。皆さんも、大切な仲間と自分の可能性を信じて、いろいろなことに挑戦してみてください。

山口大学医学部医学科 合格

溝上尊（敬愛中出身）

仏教の中心的な考え方に「因縁生起」という言葉があります。「人は一人では生きられず、直接的にも間接的にも多くの人によって支えられ、生かされている」という意味ですが、私は敬愛に通ったおかげでこのことに気づき、将来を考える上での指針ともなりました。敬愛の先生方一人一人は、生徒がより良い学校生活を送れるように考え、学習面、進路面だけでなく生活面でも親身になって相談くださいます。今後の入試で必要とされる課題解決型学習や、コロナ禍でも学習を継続できる体制がいち早く導入されました。授業は要点を押さえていて分かりやすく、三次には、入試対策を積むことができました。ため、塾に通わずに十分な学力を養成することができました。敬愛では様々な面で支えていただき、とても感謝しています。

新校長挨拶

令和4年度、新しい年度がスタートしました。本年度から校長を務めることになりました龍達也です。先代の堀校長先生をはじめ、先輩諸校長先生方の子どもたちに対する情熱をしつかりと受け継いで参ります。どうぞよろしくお願い致します。

さて始業式の挨拶の中で、仏説阿彌陀經の中の「青色青光 黄色黄光 赤色赤光 白色白光」という阿彌陀様がいらっしゃるお浄土に咲く蓮の花を表した一説を子どもたちに紹介しました。この「青き色には青き光、黄なる色には黄なる光、赤き色には赤き光、白き色には白き光あり。」という言葉は、私たち一人ひとりが、すでに、それぞれの色を持ち、私たちみんながとっても素晴らしいということを伝えてくれています。この言葉は、それぞれがそれぞれの良さを認め合っており、お互いに傷つけ合うのではなく、助け合い、つながりあって、共に生きていこうとする姿勢が大切であると、仏様が私たちに教えてくれている言葉なのです。

私たちは、すでにたくさんの方から、たくさんの「想い」を頂いて今の私がいます。その「想い」への「ありがとう」の気持ちを大切に、子どもたちには、困っている人、手を差し伸べることができる人に成長して欲しいと願っています。



令和4年度入学式

第20期生をお迎えしました

4月11日(月)に第20回となる入学式を挙行了しました。在校生がお祝いのため植えた色とりどりのお花の中を、笑顔いっぱい昇降口に向かってくる新入生の皆さんの笑顔が印象的でした。

新入生紹介では、緊張した様子も伺えましたが、大きな声でお返事ができていました。在校生代表として挨拶行った6年 浦野さんは、「困った事があつたら何でも相談してください。楽しい学校生活を一緒に送ってくださいましよう。」と新1年生に優しく語りかけてくれました。



3年ぶりの歓迎遠足

4月23日(土)に歓迎遠足を行い、全校児童で大里公園へ出発しました。3年ぶりの実施になったこともあり、楽しみに待っていた子どもたちの顔には笑顔があふれていました。5・6年生が1年生のお世話をし、新緑であふれる公園で、全校児童が元気づけあい遊びました。

歓迎遠足を通して、5・6年生は上級生としての自覚を学ぶとともに、全校で交通ルールを確認したり、津波等での緊急避難経路も確認しました。



Feature Article – Keiai English Education

特集！敬愛の教育 英語教育

Grade five and six students were invited to participate in an experience-based English program by the recently opened English education facility, Kitakyushu Global Gateway(KGG). The facility is located within THE OUTLETS KITAKYUSHU.

Within the brand-new facility, the attractions were designed to emulate a variety of situations one would encounter while living or travelling abroad. The attractions were created with great detail and they encourage students to converse in an all-English environment. The scenarios that students experienced were: television program production; vacation planning at a hotel; and shopping at the local market. These are just a few of the scenarios that can be enjoyed at the KGG.

According to a grade six participant, "The "agents" (English speakers) were kind and engaged with us in friendly conversation. They were easy to talk with." "It was fun to experience various situations. I wish there was more time to enjoy the other attractions." said a fifth grader. A parent joyfully expressed, "Since the first grade, my child has been studying English with native speakers. Thanks to the KGG program my child was able to gain a true sense of her current English-speaking abilities."

At Keiai Elementary School, English is taught from the first grade three times a week. All classes are team-teaching classes conducted by a native English teacher, a Japanese English teacher, and the homeroom teacher. Keiai Elementary School's English program is the first in Japan to be certified by Oxford University Press as an *Oxford Quality* program. Furthermore, as part of our mission, we continuously strive to nurture the four skills – reading, listening, speaking, and writing.



第45回入園式

満開の桜の下、第45回入園式が行われました。昭和53年に開園し、45周年の記念すべき入園式は、み仏様のご尊前にて、クラスごとに温かな雰囲気で行われました。

今年度はおかげさまで持ちまして、新入園児も増え、賑やかな令和4年度のスタートを切ることができました。



花まつりを行いました

お釈迦様が生まれました。花まつりは4月8日ですが、敬愛幼稚園では、新入園児さんが幼稚園生活に慣れ、落ち着きを見せる5月の初めに行います。

お遊戯室で「おあつまり」を行い、花まつりのパネルシアターでお話を聞きました。

一人ひとり、お釈迦様に甘茶をかけ、お祝いをしながら、手を合わせ心を込める時間を経験した子どもたちでした。



農事センターへ親子遠足

小倉南区の農事センターへ、親子遠足に行きました。今年度初めてクラスで集まる機会となり、緑豊かな広場でクラスに分かれ、それぞれ親子で自己紹介を行いました。



コロナ禍、保護者同士の関わりもぐんと減り、同じクラスでも顔も名前も分からないという保護者が多くいらっしゃいました。少しずつ、感染症に対して生活の制限も減ってきたことから、機会があるたびに、クラスで保護者同士が関わるチャンスも増やしていきたいと思っています。親子で楽しい幼稚園生活になりますよう、そして、良い思い出の1ページとなりますよう、職員一丸となり、楽しい毎日の為日々新しいことを模索していきたいと思っています。

生き物に親しんでいます

あたたかくなり、ありやダンゴムシなど生き物が動き始める春、子どもたちは、宝物探しのように目をキラキラ輝かせて園庭の木の周り、石の下などを探し回ります。

楽しくつかまえた後は、逃がしてやることもあれば、虫かごに入れたまま翌日を迎え、虫たちが動かなくなってしまうこともある。

小さな虫にもよく、わたしと同じ命が一つだけしかないことも学びながら、命を大切にする心を育んでいます。

また、一人一鉢、植物を植え、育てることにチャレンジしています。

ホームセンター

へ、苗を選びにお買い物に行き、植木鉢に植え、愛情たっぷりに水やりをしています。ここにも命の輝きがあり、成長していく姿を目の当たりにし、何かしら心に響くものがある。あつてほしいと願いながら、小さな積み重ねを大切にしている毎日です。





「影」

コロナ禍で会えない中学・高校時代の友人同士で、オンラインのサッカーゲームを始めました。

それぞれの自宅から、オンラインで対戦し、お酒を飲みながら近況を語りあっています。

昔は同じTV画面を見ながらじゃないと出来なかったものが、便利になったものだなと思います。また昔と比べてゲーム自体の性能も格段に向上しました。選手の動き、天候、スタジアムの観客席、芝生の質感まで、まるで本物をTV中継で観ているようです。

しかし、リアルになりすぎるが故に、不満点もあります。対戦する場合、気候や試合時間帯の設定がランダムに決まります。ナイターや曇りだと問題ありません。

ところが日中の試合だと、観客席に太陽が当たって出来た影がグラウンドに映り込むようになっていて、です。

そうすると、グラウンドに日の当たっている部分と影の部分があり、コントラストが激しく、歳相応に目も悪くなり、画面が見にくいのです。守っている時、影の影響で見にくくなりゴールを決められたりします。

すると互いに「影で画面が見にくい」、「影が邪魔で決められたやん」と言って、リアル過ぎるのも良いのだから悪いのだからと愚痴をこぼしています。

「影」と言いますと、親鸞聖人の『正信念仏偈』にこの様な句があります。

ざうしんくわうじょうご
いのおすいはむみょうあん
攝取心光常照護
已能雖破無明闇

浄土真宗のご本尊である阿弥陀様は、私達の煩惱に執着し続けて真っ暗闇な心を、お救いの光で常に照らし続けてくださるという言葉です。昔の方々はこの言葉をいただき、私の影をみて、阿弥陀様と自分を重ねておられました。

影は光に照らされているからこ

そ、ものが遮られた部分に影が出来ます。つまり、私に影が出来るのは、私に光が当たっている事に他ならないのだと受け止められていたわけです。

光が当たって映し出された私の影とは、どのようなものでしょうか。影はみな同じ色で、黒い色です。

先ほどの『正信念仏偈』のお言葉では、欲や煩惱により気の向くままに生きる私の姿を「無明の闇」と呼びます。

つまり、阿弥陀様のみ光に照らされれば、私の本当の姿は、影の如く真っ暗闇な自己中心な考え方しか出来ない私なのです。

けれども、肝心の私はどうでしょう。無明の中にいるとは一つも感じていません。そのような私に、阿弥陀様は光を当て真実に目覚めよと願い、阿弥陀様の教えに問い尋ねていつてくださいますよ。

忙しい日々、ふと立ち止まってみてください。阿弥陀様が私を常に照らしてくださっていますよ。

合掌

高校3年生 修学旅行

4月12日から15日にかけて高校3年生は北海道に修学旅行に行きました。今年度も新型コロナウイルス感染症防止のため、対策を十分に行った上での実施となりました。そのような中でも生徒たちは修学旅行を楽しんでいました。以下は修学旅行後の生徒の感想文です。

「修学旅行で学んだこと」

3年4組 佐藤 穂波（川中中出身）

私は修学旅行で仲間と協力することの大切さを学びました。新型コロナウイルスの影響で、体育大会や文化祭も本来の形で行うことが難しい状況でした。私はクラスのみんなとの思い出をつくりたいと思っていました。修学旅行では、友だちと4日間ずっと過ごすことで、普段とは違う知らない一面を知ることができました。良いところや面白いところもたくさん見ることができました。良かったです。これから社会に出ていく上で、相手を知ることが大切だということも学ぶことができました。

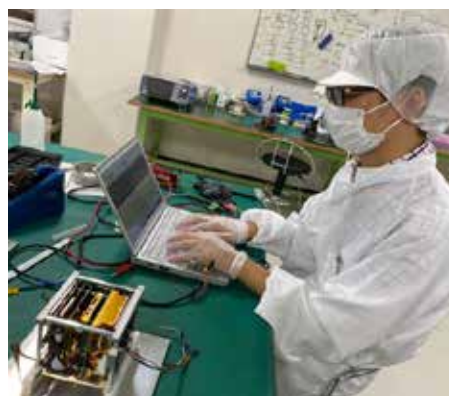
2日目からのスキー教室ではスノーボードを体験しました。最初は恐怖心の方が強く、とても不安でした。なかなか思うようにできず、諦めてしまいたくなるときもありました。しかし、同じグループの人たちが、立ち上がるのができなくなつたときに手を貸してくれたら、アドバイスをしてくれました。恐怖心をなくし、前を向いて、友だちについていこうと思いました。3日目はだいぶ滑ることができるようになって嬉しかったです。仲間や先生方がいたから頑張ることができたと思います。同じように他の人が困っていたら見て見ぬふりをするのではなく、助け合いながら行動していきたいです。

あつという間の3泊4日の旅でした。難しい状況のなか、計画してくださった先生方、携わってくださった方々に感謝しています。この修学旅行で感じたことを忘れずに、気持ちを切り替えて進路に向けて頑張っていきたいと思っています。



卒業生からのメッセージ

平成29年度卒業 大谷 将壽 さん



申請をしたりしました。楽しいことばかりだけでなく、辛いこともありましたが、完成させることができました。

私が人工衛星に興味を持ったのは、中学生の頃でした。敬愛中学校に入学後、理科研究部に所属しました。中学2年生の時に、顧問の高尾先生から「高校生初の人工衛星を作ってみよう」と言われました。当時は、人工衛星に興味が無かったので、あまり前向きではありませんでした。

はじめまして。二〇一七年に敬愛高等学校（敬愛小・敬愛中卒）を卒業しました、大谷将壽です。私は九州工業大学の趙研究室で外国人留学生と共に人工衛星の開発を行っています。皆さんは人工衛星を見たことはありませんか。おそらく、皆さんは、トラックぐらい大きなものを想像すると思います。私は人工衛星の中でも、超小型人工衛星というものを開発しています。超小型人工衛星の大きさは、だいたいリング1個分程度（10cm立方）です。とても小さな衛星ですが、夢とミッションはたくさん詰まっています。私は、衛星の基板、プログラムを開発したり、人工衛星を打ち上げるために必要な免許

「決心のきつかけは、（略）この胸の衝動からはじまる」とあります。私が人工衛星を作りたいと思ったきっかけも、ワクワクした気持ちからでした。これから（これまで）の学校生活にたくさんのワクワクがある（あった）と思います。そのワクワクに向かって、頑張ってください。



部活動紹介

今年もたくさんの入学生を迎え、4月19日に部活動紹介を行いました。新型コロナウイルスの影響を考え、今年度も昨年度同様、活動している部活動を直接見学・体験する形式で実施しました。1年生は紹介動画やパンフレットを見て、興味のある部活動を見つけ、見学・体験を行いました。各部活動は1年生にぜひ入部してもらおうと案内看板を作ったり、勧誘したり、実際に楽器を吹いてもらったりと色々な工夫をしました。1年生の中には部活動紹介が終わってすぐに入部届をもっている生徒もいました。今後とも部活動がますます活発になっていけばと思います。



頑張る受験生を応援します

オープンスクール開催!!

敬愛小学校



7. 2 土 オープンスクール・体験授業と学校説明会

親子で敬愛の校舎を探検! 各教室で敬愛の先生が特別授業を開催します。

8. 6 土 1日小学生体験

朝の会から始まって、敬愛小学校の1日を体験できるイベントです。
1年生の雰囲気を体験してみよう!

事前申込 7月2日…6/20(月)～6/29(水)の期間にWEBにて
8月6日…6/20(月)～8/3(水)の期間にWEBにて

敬愛中学校



8. 1 月 Kスタ(体験授業)

敬愛の先生たちの授業を体験できるオープンスクールです。楽しみながら学ぶことができる敬愛スタディ(Kスタ)です。

事前申込 7/23(土)までにWEBにて

敬愛高等学校



7.11 月 ナイトオープンスクール

夕方からのオープンスクールです。学校説明会だけでなく、部活動などの放課後の生徒たちの活動の様子をご覧ください。

8. 6 土 体験授業・学校説明会

年に1度の楽しさいっぱい体験授業開催! 本校生徒に直接学校の様子を聞く機会もあります。
イベント満載の満足度100%のオープンスクールです!!

事前申込 7月11日…6/20(月)～7/4(月)の期間にWEBにて
8月6日…6/20(月)～7/15(金)の期間にWEBにて

敬愛高等学校 来年度より「グローバル探究コース」誕生!!

新時代の教育!
2023年度スタート!

進化するAI時代をリードする
敬愛高等学校
**グローバル
探究コース**
Glocal Studies Course

昨今、国際社会のあり方が急速に変化し、求められる人材像も大きく変化しています。それに伴い日本社会や大学入試も変化しており、それらに対応する力を身につける必要があります。そこで、様々な探究活動を通してその力を身につけるとともに、生徒一人ひとりが自らの活動実績をもとに、希望する進路を実現できるコース「グローバル探究コース」を設定しました。

これまでの学びのプログラムを工夫することで、国公立大学、私立大学、海外大学及び専門学校などへの進学に繋がります。もちろん、一般入試や指定校・関係校推薦にも対応しています。様々な探究活動を通して、地元地域、海外で活躍できる人物の輩出を目指します。

また、コース再編も行い、九大医進、特進S、グローバル探究の3コースで、新時代に対応した教育を実践していきます。